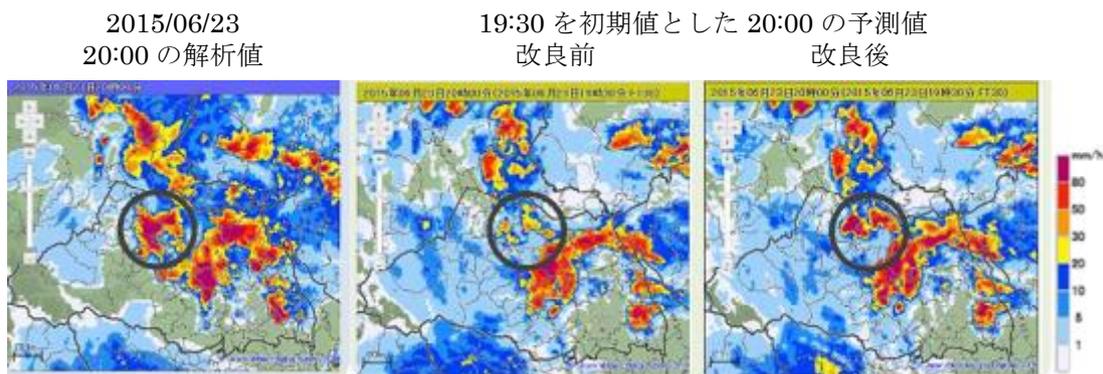


平成 27 年 8 月 4 日 に以下のような改良を行いました。

・積乱雲の発達を予測する処理の改良

積乱雲の発達を予測する処理において、気象レーダーやウィンドプロファイラから得られる上空の風の観測データの利用方法を改良することで、強い雨の分布の予測精度向上を図りました。



・非降水エコーを除去する処理の改良

レーダー電波の混信などが原因で発生するノイズを除去する処理を改良することで、非降水エコー（実際の降水によるものではないデータ）をより効果的に除去する改良を行いました。

